

【取扱い厳重注意】

平成24年4月18日

聴取結果書

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局

局員 三田 浩平

平成24年4月18日、東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証のため、関係者から聴取した結果は、下記のとおりである。

記

第1 被聴取者、聴取日時、聴取場所、聴取者等

1 被聴取者

内閣官房内閣総務官室副参事官（現大臣官房広報室長） 横島 直彦

2 聴取日時

平成24年4月18日午後2時00分から同日午後2時22分まで

3 聴取場所

経済産業省本館2階東7面談室2

4 聴取者

事故調査委員会事務局 三田主査

5 ICレコーダーによる録音の有無等

 あり なし

第2 聴取内容

平成23年3月13日午後3時寺坂保安院長会見について
別紙のとおり

第3 特記事項

特になし

【取扱い厳重注意】

別紙

私、横島直彦は、発災当時、内閣総務官室副参事官として、官邸4階において、総理の施政方針演説や会見等の準備や調整などの担当をしていたが、発災後は、総理大臣記者会見の他、総理秘書官の手伝い（コピーや資料作成等）をしていた。私は、総理秘書官の手伝いをしていたため、貞森総理秘書官とはよく仕事上でやり取りすることがあったと記憶している。

平成23年3月13日午後3時、私は、成田経産省広報室長と[REDACTED] 電話連絡した経緯については、確か、貞森総理秘書官から成田室長に連絡して欲しい旨依頼されたので、電話連絡したと思う。もしかしたら、畠山官房副長官秘書だったかもしれない。（被聴取者に対して、井上官房長官秘書官から言われた可能性はないかと質問したところ、）井上秘書官とは、仕事上のやり取りをした覚えがないので、その可能性はない。

また、成田室長への電話内容については全く覚えていない。（被聴取者に、平成23年3月13日15時からの海江田経済産業大臣談話・声明の資料を見せたところ、）この資料を見ても、よく思い出せない。